

いわて純情野菜市況速報

令和6年10月18日 (金) 天候 くもり 20.9 °C(8時現在)

JA全農いわて 園芸部

品目	都中央計	前日	前日比	前年	前年比
きゅうり	164	183	179	89	184
トマト	110	181	89	70	158
ピーマン	65	70	70	103	63
なす	133	141	103	390	34
だいこん	363	417	390	626	58
キャベツ	679	703	626	823	82
レタス	192	176	252	252	76
ねぎ	197	207	166	166	118
計	4,512	4,751	4,431	4,431	102



全般	入荷状況は、夏秋産地は終盤につき入荷が減少している中、後続にあたる関東近在産中心に夏場の高温の影響を受け入荷ペースが鈍い品目が散見される状況。 販売状況は、入荷量は多くはないものの、高値疲れにより荷動きは鈍い状況。相場は、トマトで「上げ」、その他は概ね「もちあい～弱もちあい」となった。
きゅうり	東北産・近在産中心に少ない入荷となり、量販店を中心に引き合いがあることから、相場は「やや上げ」となった。
トマト	関東近在産・東北産中心に小玉傾向の入荷となり、大玉規格を中心に引き合いが高いことから、相場は「上げ」となった。
ミニトマト	北海道・東北産・近在産中心に落ち着いた入荷となったが、高値続きから荷動きは停滞しており、相場は「弱もちあい」となった。
なす	近在産・高知産中心に増量傾向での入荷となり、徐々に荷動き優先の販売へ移行するため、相場は「弱もちあい」となった。
ピーマン	本県産は気温低下により減少、茨城産は小玉傾向により入荷量が伸びず全体量は落ち着いているものの、相場は「もちあい」となった。
キャベツ	群馬産中心の入荷であったが、徐々に後続の千葉・茨城産も増量傾向であるため全体量はまとまっており、末端の荷動きは鈍いことから、相場は「弱もちあい」となった。
ほうれんそう	近在産・本県産中心に微増での入荷となり、量販店を中心に荷動きは鈍いことから、相場は「もちあい」となった。
ねぎ	東北産中心に全体量は増量傾向であるものの、消費地の気温低下から荷動きが良く、相場は「もちあい」となった。
生しいたけ	東北産・近在産中心の少ない入荷となり、消費地の気温低下から引き合いが見られるものの、相場は「もちあい」となった。

本県産大田市場品目概況

品目	概況					
きゅうり	5 ^キ □	AM	2,500～2,200	B袋	180～150	#
トマト	4 ^キ □	ALM	3,800～3,000	1 ^キ □	450～400	○
ミニトマト	200 ^{グラ}	AM	240～200	バラ3 ^キ □	3,300～2,800	#
ピーマン	150 ^{グラ}	AM	90～60	バラ4 ^キ □	2,000～1,500	#
なす	4 ^キ □	AL	1,500～1,300	B袋	110～100	#
キャベツ	10 ^キ □	AL	1,200～800			△#
だいこん	10 ^キ □	AL	1,000	2L	-	#
ほうれんそう	170 ^{グラ}	AM	150～120			#
ねぎ	5 ^キ □	AL東	2,300～2,000	A2Lバラ	2,200～2,000	#
生しいたけ	100 ^{グラ}	AM	130～120	バラ2kg	2,400～2,000	#

他県産大田市場品目概況(参考)

品目	概況						
きゅうり	福島	5 ^キ □	AM	2,500～2,200	近在	2,800～2,600	#
トマト	愛知	4 ^キ □	ALM	4,000～3,000	茨城	3,500～3,000	#
ミニトマト	福島	200 ^{グラ}	AM	240～200	愛知	280	#
ピーマン	茨城	150 ^{グラ}	AM	120～100	バラ4 ^キ □	2,800～2,400	○#
なす	高知	400 ^{グラ}	AM	180～160	バラ	2,200～2,000	#
キャベツ	群馬	10 ^キ □	AL	1,300～800	千葉	1,300～1,200	△#
だいこん	青森	10 ^キ □	AL	1,100	北海道	1,300	#
ほうれんそう	群馬	200 ^{グラ}	AM	150～140	露地	120～100	#
ねぎ	秋田	5 ^キ □	AL東	2,300～2,000	2Lバラ	2,000	#
生しいたけ	秋田	100 ^{グラ}	AM	150			#

○=上げ、○#=やや上げ、#=もちあい、△#=やや下げ、△=下げ